

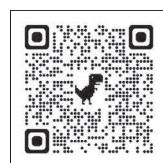
安心・安全な避難所を運営するためには、男女双方のニーズを十分に考慮することが重要です。
そのため、避難所運営組織において女性の構成比率を3割以上とすることを目標にしましょう。
加えて、高齢者、障害者、乳幼児、性的指向やジェンダーアイデンティティに関して配慮が必要な方など、
多様な立場の視点を意識しましょう。

プライバシーの確保が難しい避難所では、性暴力が起こることがあります。また、非常事態においては平常時より被害者が声を上げにくい環境となります。
ポスター等を避難所の見やすい場所に掲示するなど、性暴力・DV防止の啓発、相談窓口の周知を行いましょう。

このような取り組みにより、
より誰もが安心して過ごせる避難所づくりを目指しましょう。



チェックシート・相談窓口一覧・啓発ポスター、ピクトグラムを
右記二次元コードからダウンロードできます。避難所運営や研修でご活用ください。



こちらから
ダウンロードが
できます。

避難所チェックシート

(内閣府作成)
女性と男性のニーズの違いにきめ細かく対応できているか、避難所運営時には初期から継続的に確認しましょう。

備蓄チェックシート

(内閣府作成)
男女のニーズの違いや妊産婦、乳幼児、子育て家庭などのニーズを考慮して十分な備蓄を行いましょう。

相談窓口一覧

(滋賀県社会福祉協議会作成)
災害時に被災者が必要な支援へつながるよう、避難所で相談窓口、支援機関(DV、子ども、妊産婦、障害者、外国人など)の周知をしましょう。

避難所掲示用ポスター

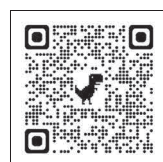
(全国女性会館協議会作成)
安心して過ごせるよう避難所で相談窓口を周知をしましょう。

部屋札用ピクトグラムの例

(「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」から引用)
各部屋にピクトグラム・やさしい日本語を用いた部屋札を掲示しましょう。

女性をはじめ多様な人の立場・視点で考える啓発カード集

「しが防災プラスワン～女性の視点と多様性～」(滋賀県作成)をダウンロードできます。
研修等でご活用ください。



こちらから
ダウンロードが
できます。

知っというてカード
啓発カード

どっちにするカード
ゲーム形式で防災を考えるカード

誰でも気軽にお使いいただけます。
著作権フリーですので、利用目的に応じ、必要な部分を組み合わせてお使いいただけます。

出典 ▶ 内閣府「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」(令和2年5月)
▶ 内閣府「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」(令和6年12月改定)
▶ 内閣府「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」(令和6年12月改定)
▶ 滋賀県「しが防災プラスワン～女性の視点と多様性～(Ver.3)」

滋賀県 女性活躍推進課
(令和8年(2026年)1月発行)

男女共同参画視点からの避難所運営手引き

みんなが安心して過ごせる 避難所づくり



誰もが安心・安全に過ごせる避難所を
スムーズに運営していただけるよう、
男女共同参画の視点を踏まえてチェックできる
手引きを作成しました。

市町等が策定する避難所運営マニュアル等と併せて、実際の避難所運営や
防災訓練、自主防災組織での研修等で、ご活用ください。

災害用伝言サービス171は、電話による安否確認の連絡が取りにくいときの、被災地域内やその他
の地域の方々との伝言板です。

主な流れは下記のとおりです。

詳細は「<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>」をご確認ください。

災害用伝言ダイヤル 171

- ① **171** にダイヤルする
- ② 録音する場合「**1**」をダイヤルする
- ② 再生する場合「**2**」をダイヤルする
- ③ 連絡を取りたい被災地の電話番号を市外局番からダイヤルする
- ④ 伝言を録音する
- ④ 伝言を再生する

災害用伝言板 web171

- ① <https://www.web171.jp/> にアクセスする
こちらからアクセスできます
- ② 連絡を取りたい被災地の電話番号を市外局番から入力する
- ③ 伝言の入力・登録をする
- ③ 伝言の閲覧をする



滋賀県

- トイレにおむつ・生理用品・尿取りパッド等を設置する。
- トイレにおむつ・生理用品・尿取りパッド等の処分用ごみ箱を設置する。
- トイレに防犯ブザー・ホイッスル、相談カードを置く。
- トイレのドアは施錠できるようにする。

トイレ (多目的)

照明

- 洋式トイレを設置する。
- 男性トイレと女性トイレは 離れた場所に設置する。
- トイレ・更衣室・入浴施設等は昼夜問わず安心して使用できる場所に設置し、個室内・経路に照明を増やす。
- トイレの数は 男女比1:3にする。

トイレ (男性)

照明

物干し場 (男性)

照明

炊き出し スペース

着替え スペース (多目的)

打合せ スペース

診療 スペース

- 特定の活動(食事作りや片付け等)が特定の性別に偏らないようにする。
(栄養バランスの取れた適温の食事の提供に努める。)

相談 スペース

休養 スペース (男性)

おむつ替え スペース (男性)

着替え スペース (男性)

- 男性相談員を置く。
- 女性相談員を置く。
- 専門職と連携したメンタルケア・健康相談等を実施する。

入浴施設 (男性)

照明

男性用物資 保管場所

居住スペース

- 介護・介助が
必要な人のエリアの確保

居住 スペース

- 男性女性ペアで巡回する。

交流 スペース

- 可能な限りバリアフリーに対応した入浴施設を設置する。
- 男女問わず一人で(付き添いを受けながら)入浴できる施設がある。
(入浴施設数は50人に1つ設ける。)

ゴミの 集積場

女性用物資 保管場所

- 男性用物資は男性が配布する。
- 女性用物資は女性が配布する。

- 十分な高さ・大きさの間仕切りで世帯ごとのエリアを分ける。
- 適切な通路が確保され、段差が解消されている。
- 足腰が悪い人のための寝具(段ボールベッド等)を提供する。
- やさしい日本語やピクトグラムを用いて各部屋に部屋札をつける。
(1人当たりの居住スペースは最低3.5㎡確保する。)

物資保管場所

- 避難者名簿を作成し、情報管理を徹底する。
- 配偶者からの暴力の被害者等の避難者名簿を作成し、情報管理を徹底する。

キッズ スペース (子どもの遊び場) (学習スペース)

居住 スペース

- 乳幼児世帯用エリアの確保

居住 スペース

- 単身女性・女性のみエリアの確保

ペット スペース

- 敷地内に車中泊がいる場合、車中泊エリアの巡回警備を行う。

出入口

二次受付

掲示板

- 視覚情報(やさしい日本語)、聴覚情報を用いて、掲示板にて情報提供を行う。

- 性暴力・DV防止ポスターを見やすい場所に掲示する。

保育(託児) スペース

おむつ替え スペース (乳幼児)

授乳 スペース

- 感染症予防(手洗い・消毒・マスク)対策をする。
(感染症を発症した避難者や感染症の疑いのある避難者は別室の個室へ案内する。)

一次受付(感染症対策)

トイレ(女性)

照明

- トイレ等に意見箱を設置する。

入浴施設(女性)

照明

- 入浴施設・物干し場・トイレ・更衣室は同性が巡回する。

物干し場(女性)

照明

避難所 レイアウト例

男女共同参画の視点を踏まえたレイアウト例です。地域の特性や状況に応じて、避難所整備や運営体制構築の参考としてご活用いただければ幸いです。